

平成19年5月11日

《問い合わせ先》

沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

中城湾港出張所 池原・與那覇

TEL : 098-938-9640

中城湾港泡瀬地区の工事に伴う汚濁防止対策の状況について  
(3月期の報告)

中城湾港泡瀬地区の工事については、新港地区の岸壁整備及び航路・泊地浚渫事業の一環として、鋭意取り組んでいるところであります。

工事の実施に際しての環境保全対策については、工事区域周辺環境への影響を極力抑えるため、石材の洗浄、汚濁防止膜の二重展張などの水質汚濁防止対策、及び毎日の水質監視や汚濁防止膜の保守点検を実施するなど万全の体制で取り組んでおります。

水質監視結果等については月毎に整理を行い報告してきておりますが、今回は、平成19年3月に実施した水質監視結果の速報及び汚濁防止膜の補修実績、シルトの除去作業の実績について別紙1のとおり報告いたします。

—以 上—

平成 19 年 5 月 1 日  
沖縄総合事務局  
那覇港湾・空港整備事務所

### 中城湾港泡瀬地区の工事に伴う汚濁防止対策の状況について

#### 【 水質監視結果の速報・汚濁防止膜の補修実績（平成 19 年 3 月） 】

水質監視結果の速報及び汚濁防止膜の補修実績は別紙-1・1のとおりとなっています。

##### ①水質監視結果

水質については、COD（化学的酸素要求量）、SS（浮遊・懸濁物質）という指標により年間を通し毎月1回、6地点において調査を実施しています。工事実施期間中は、午前、午後の各1回、工事区域周辺24地点においてSSの調査を毎日実施しています。

なお、工事区域から発生する水質の基準としては、COD=2mg/L 以下（環境基準A類型相当）、SS=11mg/L 以下（バクテリウム濃度 1mg/L+10mg/L）を基準値としています。

平成19年3月の調査結果によれば、工事区域周辺の17地点（●印）では、基準値（SS=11）を越えた値は確認されませんでした。

工事区域周辺以外の7地点（□印）では、基準値（SS=11）を越えた値は30日ありました。原因については、流入水路部における陸域からの濁水の流入、波浪や低潮位時における底質の巻き上げが原因と考えられます。

なお、平成19年4月～7月の期間はトカゲハゼの仔魚の移動を阻害しないよう海上工事を一時中断するため、毎日の水質調査は実施せず、月1回の頻度で実施することとしています。

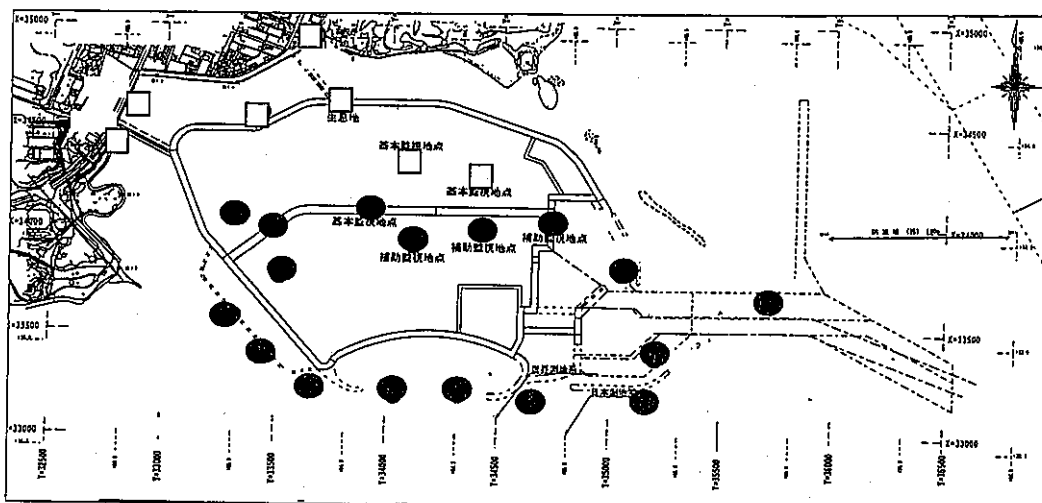


図 水質調査実施箇所

## ②汚濁防止膜の補修実績

汚濁防止膜は、浅海域である当海域の現場条件から小規模の破損が生じることから、工事から発生する濁りの拡散を防止し、工事周辺海域に影響を及ぼすことが無いようにするため、工事期間中は毎日の点検及び必要な補修を実施しながら、工事を実施してきております。

3月の浚渫及び護岸工事の作業日程は以下のとおり。

浚渫工事：浚渫作業終了2月27日、汚濁防止膜撤去3月8日～23日

C護岸工事：石材投入・均し作業終了2月27日、汚濁防止膜撤去3月3日～14日

但し、3月は濁りが発生するような工事が行われていませんが、漁業者からの要請で、浚渫区域周辺で営まれてるモズク漁に配慮して、一部の汚濁防止膜を工事終了後も残すにあたり、3月26日に補修作業を実施しております。なお、これまでの所、漁業者から工事によるモズク漁への影響が生じてるとの声はありません。

## 【シルトの除去作業の実績について（平成19年3月）】

中城湾港泡瀬地区における浚渫区域及びC護岸整備区域においては、工事実施に伴い一部に堆積したシルトについて工事終了時に吸い取る対策を実施しております。

除去の方法としては、ポンプで海水ごと船上に吸い上げ、海水とシルトを分離し、分離したシルトについては余水吐き護岸内に処分しております。

浚渫区域においては、平成19年3月7日から3月23日にかけて、延べ日数16日間で9,900m<sup>3</sup>の量を処理しました。

C護岸整備区域においては、平成19年2月19日から3月7日にかけて、延べ日数17日間で1,290m<sup>3</sup>の量を処理しました。

## 水質監視結果及び汚濁防止膜の補修実績(平成19年3月)

月日	水質監視結果(基準値SS=11mg/L以下)			汚濁防止膜の補修実績(箇所数)	
	工事区域周辺	工事区域周辺以外 (参考)	基準値との比較 (工事区域周辺)	浚渫区域 工事終了2月27日	C護岸整備区域 工事終了2月27日
3月1日	荒天による欠測	荒天による欠測	—		
3月2日	1.1 ~ 4.5	1.6 ~ 38.0	基準値以下		
3月3日	1.2 ~ 3.9	1.6 ~ 45.0	基準値以下		撤去開始
3月4日	荒天による欠測	荒天による欠測	—		
3月5日	2.2 ~ 4.1	2.7 ~ 94.0	基準値以下		
3月6日	<1 ~ 9.1	1.4 ~ 44.0	基準値以下		
3月7日	<1 ~ 3.7	1.1 ~ 40.0	基準値以下		
3月8日	<1 ~ 2.4	<1 ~ 39.0	基準値以下	撤去開始	
3月9日	<1 ~ 2.1	1.3 ~ 105.0	基準値以下		
3月10日	<1 ~ 2.6	1.2 ~ 38.0	基準値以下		
3月11日	<1 ~ 2.4	1.6 ~ 20.0	基準値以下		
3月12日	<1 ~ 2.9	<1 ~ 30.0	基準値以下		
3月13日	<1 ~ 3.8	1.1 ~ 246.0	基準値以下		
3月14日	<1 ~ 2.6	<1 ~ 31.0	基準値以下		撤去完了
3月15日	<1 ~ 2.9	1.5 ~ 121.0	基準値以下		
3月16日	1.1 ~ 2.2	1.3 ~ 136.0	基準値以下		
3月17日	1.1 ~ 2.8	1.2 ~ 52.0	基準値以下		
3月18日	<1 ~ 3.8	1.1 ~ 53.0	基準値以下		
3月19日	1.2 ~ 4.3	2.1 ~ 144.0	基準値以下		
3月20日	1.1 ~ 4.6	1.2 ~ 65.0	基準値以下		
3月21日	<1 ~ 3.7	1.0 ~ 43.0	基準値以下		
3月22日	<1 ~ 5.5	1.4 ~ 47.0	基準値以下		
3月23日	<1 ~ 3.1	1.3 ~ 34.0	基準値以下	撤去完了	
3月24日	<1 ~ 4.2	1.4 ~ 31.0	基準値以下		
3月25日	<1 ~ 4.4	1.6 ~ 92.0	基準値以下		
3月26日	<1 ~ 4.6	<1 ~ 45.0	基準値以下	4箇所	
3月27日	荒天による欠測	荒天による欠測	—		
3月28日	<1 ~ 2.8	<1 ~ 33.0	基準値以下		
3月29日	<1 ~ 2.0	<1 ~ 34.0	基準値以下		
3月30日	<1 ~ 2.3	1.4 ~ 22.0	基準値以下		
3月31日	(調査終了)	(調査終了)	(調査終了)		
合計				4箇所	

注) &lt;1はSSが1以下を示す